

アフエーシスに関する説明資料

アフエーシスとは、成分採血のことで、専用の装置（血液成分分離装置）を使用して、治療に必要な血液成分だけを採取します（所要時間は2～4時間程度）。1回のアフエーシスにより、複数回分の免疫細胞療法（投与）に必要な量の血液成分を回収することができます。

方法	<ul style="list-style-type: none"> ・ 静脈に針を刺し、治療に必要な血液成分のみ採取し、それ以外の血液成分は体内へ戻します。 ・ アフエーシスの前後および施行中は、血圧測定などを行います。
起こるかもしれない不利益（有害事象）	<p>① 採取のための血管確保に関すること： 通常の採血と同様に皮下出血などが生じることがあります。</p> <p>② 採取中に関連すること： 全身倦怠感、手足のしびれ^{※1}、および血管迷走神経反射^{※2}に伴うめまい、吐き気、嘔吐、脈拍の変化、血圧低下などがみられることがあります。また、きわめて稀なことですが、血管迷走神経反射によると考えられる一過性の心停止が発生した方がわが国で1件報告されています（日本輸血学会より）。幸い迅速な処置により回復し、後遺症無く社会復帰されています。</p> <p>※1：採取中に装置内を循環する血液が固まらないようにするために用いる薬剤（クエン酸）による症状 ※2：ベッド上で拘束されるストレス、不安などが原因となる自律神経を介した症状</p> <p>③ 採取後に関すること： 単核球の採取に伴い、血小板も一部採取されます。このため血小板の数が10%程度低下することが報告されています。また、気分が悪い、ふらつきなどがある場合、一定時間休んでいただいてからの帰宅になります。</p>
中止について	<p>次のような場合には中止することがあります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 適切な血管確保が不可能な場合 ・ 必要量の採血が不可能な場合 ・ 副作用が出現し持続する場合 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-left: 400px;"> <p>※中止となった場合は再度アフエーシスまたは、治療毎に約75mlの採血をお願いすることがあります。</p> </div>
アフエーシス当日のお願い	<ul style="list-style-type: none"> ・ 十分な睡眠をとり、体調を整えてください。また、空腹や大食は避けてください。 ・ きつい衣服は避けてください。院内で着替えもできます。 ・ アフエーシス実施前にお手洗いを済ませてください。 ・ ご家族の付き添いをお願いいたします。 ・ お帰りの時はご本人による自動車などの運転は控えてください。 ・ 内服中の薬などは通常通り服用してください。
採血後の注意	<ul style="list-style-type: none"> ・ 内出血を予防する為に、針跡をもんだり、こすったりしないでください。 ・ 当日中は腕に強く力を入れたり重いものを持ったりしないでください。 ・ 水分を十分補給してください。 ・ 次の症状がある場合にはご連絡ください。 ⇒【採血部位の強い腫れ、痛みの強い内出血、胸に痛みやしびれがある、気分が悪い、など】

その他、不安やご希望があればお気軽にお伝えください。